

『実践政策学』 定期購読 & 論文投稿のご案内

学術雑誌『実践政策学』(Policy & Practice Studies)は、公的実践に貢献しうる論文を掲載し、これを通して読者の公的実践を促すことを最大の目的としています。ここでいう公的実践とは、地域政策や国土政策、まちづくり、くにづくり、村おこし、あるいは、公共に関わるあらゆる政策やマネジメント、さらには、仕組み作りや人材育成、教育、プランニング等、マクロやミクロ、官や民、国政や生活の別を越えたあらゆる公的な実践を指しています。そうした公的実践に関わる論文であれば、政策論であれ実践描写であれ、それに触れることが読者各位の生の躍動を活性化させ高度化させ、読者各位の公的実践に貢献し得る限りにおいて高く評価いたします。学術情報発信は、科学技術振興機構の支援を受け、J-STAGEによる電子ジャーナルの発行も行っています。

実践政策学エディトリアルボードでは、原著論文(審査あり)を募集しております。論文投稿の規定は、ホームページ (<http://www.union-services.com/pps/>) でご案内しています。

誌名：『実践政策学』“Policy & Practice Studies” ISSN 2189-2946

領域：地域政策、国土政策、まちづくり、くにづくり、村おこし、公共に関わるあらゆる政策やマネジメント、仕組み作りや人材育成、教育、プランニング等、マクロやミクロ、官や民、国政や生活の別を越えたあらゆる公的な実践に関する領域

構成：原著のみ

査読：論文は編集者による査読

発行：年2回(春号、秋月号)、創刊2015年

形態：印刷版と電子版を発行

掲載料：30,000円(6頁まで)、6頁以降1ページにつき5,000円

投稿は、本誌ホームページをご参照ください。

編集委員会

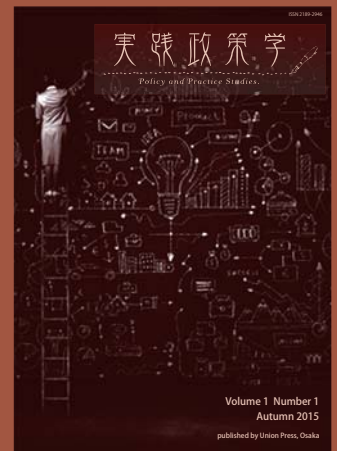
委員長 石田 東生 (筑波大学 大学院システム情報工学研究科)

委員 桑子 敏雄 (東京工業大学 社会理工学研究科)

藤井 聡 (京都大学 大学院工学研究科)

森栗 茂一 (大阪大学 コミュニケーションデザインセンター)

(50音順)



ジャーナル表紙

定期購読申込書

定期購読料年間 5,000円

(ただし、初年度に限り無料とし、平成27～28年度にかけての定期購読料を5,000円といたします)

(ふりがな)

氏名 _____

所属先 _____

役職 _____

住所 所属先 自宅

〒 _____

電話 _____ ファックス _____ Eメール _____

ご記入後、郵便・ファックス・Eメールでお送りください。

申込書に記載頂いた個人情報は、本誌に係わる事務連絡とご案内のために使用いたします。